

# みちのく

8月期開講

# アカデミア

## 使用するテキスト

第3回：『「差別」のしくみ』木村 草太 著／朝日新聞出版

第4回：『なぜ男女の賃金に格差があるのかー女性の生き方の経済学』

クラウディア・ゴールドイン 著／慶応義塾大学出版会

講師：植田 真弘（NPO法人 参画プランニング・いわて理事長、岩手県立大学名誉教授他）

### 第3回

7月に引き続き、木村草太さんの所論を手掛かりに、「差別」をテーマに展開します。

\*終了分は、当法人HPをご覧ください。

第3回は、日本社会における女性の人権が、新憲法・新民法の制度によってどのように改善されていたのか、そして、この問題に関して日本が国際的にみて大きく遅れをとっている背景について検討していきます。

### 第4回

法制度の整備によって「男女同権」は前進しましたが、「男女平等」にはまだ課題が残っています。第4回は、クラウディア・ゴールドインさんの所論から専門職に就いている女性の男女間賃金格差について構造的に学びます。日本の「男女間賃金格差」の現実と背景についても考えていきます。

日時：第3回 8月9日（金）

第4回 8月23日（金）

18：30～20：45

会場：もりおか女性センター  
生活アトリエ

（中ノ橋通1-1-10 プラザおでって5F）

定員：10人程度

料金：月額1,000円

（資料代込）

申込：要事前予約

## 文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて参画活動の方向性を探る

戦争、貧困、格差、差別、環境破壊といった20世紀に積み残された宿題は、21世紀に入れば人類のえい智が結集されて解決に向かって前進すると多くの人は期待していました。しかし残念ながら、これらの諸課題は「複雑化、拡大・深化」していると云わざるを得ません。

法制度の未整備、排他主義・利己主義の蔓延、市場経済制度の行き詰まり等、諸要因は指摘されていますが、現代社会は複雑化、多様化し、私たちが論点を把握し課題に向けた取り組み課題を見出すことが難しくなっています。

そこで、上述した社会の諸課題を取り上げている文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて、論点を整理し、私たちの思考・活動の指針を得ることを目的とした講座を開講いたします。

